

A0プリンターの使い方

(Windowsの場合)

1. Power Pointで12枚程度の原稿(A4サイズ用)を作る。
2. 1ページ1ページをpdfファイルで保存する。
3. Power PointでA0サイズの白紙のページを用意し、それに、1ページごとにコピーして、ctrl-Alt-v(svg選択後)、ペーストする。ペースト後、横幅を合わせる(25cm?)。拡張Windowsメタファイル形式で保存する。
4. USB2.0A-Bケーブル(L504机の下の段にある「A0プリンター<->Macケーブル」)で、
持参したWindows機とプリンタとつなぐ。(ケーブルとの相性あり注意)
5. プリンタの電源ボタン「0に棒」を押し、スリープモードから復帰する。
6. Power Pointから「印刷」を実行する。この際、設定画面が表示されるので、ファイル出力になっているときはチェックを見つけはず。
ロール紙幅に拡大はチェックしない。A0ノビ
マットペーパー-> MC厚手マット紙
8. Epsonプレビューが表示されるので、確認を行ったのち、印刷を再度クリックする。
画面上部に「印刷」あり
途中で失敗に気づいた場合は、プリンタにある「=」を押すととまる。
9. 印刷が終わると自動的にカッターで切ってくれる。
(クリーニングに一時間かかることがある)

(Macの場合)

はじめに、Macで作ったファイルは、プリンタが接続されているWindows機を使って印刷できない。

pdfに直して送っても、結局文字化けしてしまう。

1~3 Windowsと同じ

4. 手持ちのmac機から、「エプソン プリンタドライバー」を検索し、Epsonのサイトから

「大判プリンタ」「TC7255」を探し、Zipファイルをダウンロードする。

これを展開し、印刷するときA0プリンタ名が表示されるようにする。

5. 原稿ファイルを、Power Pointで普通に保存し、macをプリンタのある部屋に持っていく。

(Mac Book Airで成功を確認済み)

6. USB2.0A-Bケーブル(L504机の下の段にある「A0プリンター<->Macケーブル」)で、

持参したMac機とプリンタとつなぐ(ケーブルとの相性あり、必ず現品を使う)。

7. Power Pointから印刷を実行する。プリンタをTC2522に設定、紙のサイズはA0ノビとする。

「プリンターのプロパティ」を設定しなくてよい。

(クリーニングに一時間かかることがある)

画面上部に「印刷」あり

途中で失敗に気づいた場合は、プリンタにある「=」を押すととまる。

9. 印刷が終わると自動的にカッターで切ってくれる。
(クリーニングに一時間かかることがある)